

次期病院システム調達準備コンサルティング業務委託における 公募型プロポーザル方式採用の基本方針

1. 業務概要

件名：次期病院システム調達準備コンサルティング業務委託

業務期間：契約締結日から令和5年（2023年）11月30日まで

予算：6,200千円（消費税及び地方消費税込み、旅費等に係る一切の費用を含む。）

2. 業務の目的

当院では、地域の中核病院として市民への「心温かな信頼される医療」を提供するため、また安全で質の高い医療の確保のため、平成21年（2009年）に電子カルテシステムと各部門システムを連携した市立豊中病院総合情報通信システム（以下「TOPICS」という。）を導入し、院内の情報化を推進してきた。平成27年（2015年）にTOPICSの更新を行い、さらに令和2年（2020年）にTOPICSの再整備を実施し、社会情勢に応えられる医療情報基盤の確立を継続している。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、これまでの生活様式等が大きく変化し、リモートワーク・オンライン決済等の情報技術の活用が社会的に一般化してきており、当院においても診療業務継続のためオンライン診療やオンライン面会の導入等の対応を行ってきている。こうした情報技術を活用した社会変革の流れは、今後もスマートフォンやタブレット等のデバイス、クラウドサービスやソーシャルネットワークサービス（SNS）の普及とともに一層加速していくものと予測され、当院においても、これからのデジタル時代にふさわしい診療業務のあり方や情報基盤の整備が求められている。

そのため、現行病院システムの現状分析とそこから明らかになった課題に対する情報技術を活用した業務改善の提案、他院等における先進的なシステム導入事例の紹介、システム選定のための要件定義書案の作成支援、概算費用算出支援などの業務について、高度な専門知識と豊富な経験を持つ外部のコンサルタントを加えて、業務に有効な助言や技術的支援を得ることを目的とするものである。

3. 公募型プロポーザル方式採用理由

次期病院システム更新を進めるには、次世代病院システムに求められる機能を熟知し、現行病院システムの現状分析、各部門のヒアリングおよび課題整理、骨子および要件定義書の作成、システムベンダーが提示した概算見積の適正を判断するノウハウを有するコンサルタントが必要である。そのため、単に価格による競争ではなく、事業者が有する企画力や専門的ノウハウを踏まえて事業者を決定する必要があることから、公募型プロポーザル方式によって委託事業者を選定する。

4. 参加資格

地方自治法施行令第167条の4に該当する者でないこと など

5. 選定の概要

選定委員会：次期病院システム調達準備コンサルティング業務受託事業者選定に係る選定委員会を設置

委員構成：中央診療局長、事務局長、事務局次長兼経営企画課長、総務課長、医事課長、医療情報室長

6. 日程

手続き等の実施スケジュールは以下に示す。なお、下記スケジュールは予定であるため、変更が生じる場合には、事前に連絡をする。

項目	日程
実施要領等の公示	令和5年(2023年)6月1日(木)
質問事項の受付期限(電子メール)	令和5年(2023年)6月6日(火)午後5時15分まで
質問事項の回答(病院ホームページ)	随時 最終回答:令和5年(2023年)6月8日(木)
企画提案書等の提出期限(持参又は郵送)	令和5年(2023年)6月13日(火)午後3時
参加資格の確認(書類審査) ※4社以上の場合は第1次審査を行う。	令和5年(2023年)6月14日(水)から6月15日(木)
第1次審査結果通知(メール及び郵送) ※第1次審査を実施した場合のみ	令和5年(2023年)6月16日(金)
第2次審査実施通知(メール及び郵送)	
第2次審査(プレゼンテーション)	令和5年(2023年)6月20日(火)
審査結果通知(メール及び郵送)	令和5年(2023年)6月21日(水)
最終審査結果の公表(病院ホームページ)	令和5年(2023年)7月初旬までに
契約予定日	令和5年(2023年)7月初旬頃